

中小企業イノベーション創出推進事業(SBIR フェーズ 3 基金事業)
に係る補助対象事業の採択結果について

分野:「国際競争力強化に資する交通基盤づくりに向けた技術の開発・実証」

【採択結果】

○テーマ:ドローンを活用した港湾施設の点検・調査効率化に関する技術開発・実証

応募件数:6件

採択件数:4件(詳細は別紙 1 参照)

審査方法:書面審査を実施の上、ヒアリング審査を実施。(審査委員は別紙 2 参照)

○テーマ:船舶の係留施設への衝突リスク低減に資する安全かつ効率的な離着岸の実現に向けた技術開発・実証

応募件数:2件

採択件数:2件(詳細は別紙 1 参照)

審査方法:書面審査を実施の上、ヒアリング審査を実施。(審査委員は別紙 2 参照)

分野:「安全・安心な公共交通等の実現に向けた技術の開発・実証」

【採択結果】

○テーマ:地域公共交通に対応した自動運転技術実証

応募件数:1 件

採択件数:1 件(詳細は別紙 1 参照)

審査方法:書面審査を実施の上、ヒアリング審査を実施。(審査委員は別紙 2 参照)

「ドローンを活用した港湾施設の点検・調査効率化に関する技術開発・実証」の採択概要

代表スタートアップ	株式会社プロドローン
事業計画名	ドローンを活用した港湾施設の点検・調査効率化に関する技術開発・実証
事業期間	～令和8年度末
交付上限額	1.5億円

代表スタートアップ	株式会社DAOWORKS
事業計画名	ドローンによる港湾施設の点検・維持管理の効率化と、災害時においても現状把握できる可視化の仕組みの技術開発・実証
事業期間	～令和9年度末
交付上限額	0.6億円

代表スタートアップ	株式会社Flight PILOT
事業計画名	ドローンを用いた港湾施設の自動化点検システムの開発
事業期間	～令和9年度末
交付上限額	0.6億円

代表スタートアップ	株式会社NTT e-Drone Technology
事業計画名	港湾点検・巡視の効率化と迅速化を目的としたドローンの活用及び映像解析AIの開発
事業期間	～令和9年度末
交付上限額	0.2億円

※交付上限額は、百万円の位を四捨五入して記載しています。

「船舶の係留施設への衝突リスク低減に資する安全かつ効率的な離着岸の実現に向けた技術開発・実証」の採択概要

代表スタートアップ	アイディア株式会社
事業計画名	港湾プラットフォーム構築プロジェクト
事業期間	～令和8年度末
交付上限額	1.3億円

代表スタートアップ	フューチャークエスト株式会社
事業計画名	新しい海上デジタル通信規格「VDES」を用いた、安全かつ効率的な離着岸技術の開発
事業期間	～令和8年度末
交付上限額	1.3億円

※交付上限額は、百万円の位を四捨五入して記載しています。

「地域公共交通に対応した自動運転技術実証」の採択概要

代表スタートアップ	株式会社ティアフォー
事業計画名	自動運転システムのための認証可能な開発運用統合フレームワーク及びこれに対応した自動運転パッケージの構築
事業期間	～令和9年度末
交付上限額	77億円

※交付上限額は、千万円の位を四捨五入して記載しています。

尚、詳細につきましては、以下をご覧ください。

国土交通省 https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo17_hh_000175.html

採択審査委員会 委員名簿

「ドローンを活用した港湾施設の点検・調査効率化に関する技術開発・実証

(委員は五十音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
委員長	横田 弘	北海道大学 名誉教授 一般財団法人 沿岸技術研究センター 参与
委員	岩波 光保	東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 教授
委員	岡 隆宏	一般社団法人 日本スタートアップ支援協会 代表理事
委員	黒田 優佳	国土交通省 国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港計画研究室長
委員	榊原 繁樹	東海大学 海洋学部 海洋理工学科 航海学専攻 教授

※ 公正かつ中立な審査を行う観点から、審査対象となる事業と利害関係を有する委員は、当該事業の審査には参加していない。

「船舶の係留施設への衝突リスク低減に資する安全かつ効率的な離着岸の実現に向けた技術開発・実証」

(委員は五十音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
委員長	横田 弘	北海道大学 名誉教授 一般財団法人 沿岸技術研究センター 参与
委員	岩波 光保	東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系 教授
委員	岡 隆宏	一般社団法人 日本スタートアップ支援協会 代表理事
委員	黒田 優佳	国土交通省 国土技術政策総合研究所 空港研究部 空港計画研究室長
委員	酒井 直樹	国立研究開発法人 防災科学技術研究所 水・土砂防災研究部門 副部門長 一般社団法人 日本ドローンコンソーシアム 理事 防災部会長
委員	榊原 繁樹	東海大学 海洋学部 海洋理工学科 航海学専攻 教授

※ 公正かつ中立な審査を行う観点から、審査対象となる事業と利害関係を有する委員は、当該事業の審査には参加していない。

「地域公共交通に対応した自動運転技術実証」

(委員は五十音順、敬称略)

	氏名	所属・役職
委員長	葛巻 清吾	株式会社サムズオフィス 代表取締役社長
委員	伊藤 誠	筑波大学 システム情報系 教授
委員	佐藤 典仁	森・濱田松本法律事務所 パートナー
委員	高田 広章	名古屋大学 未来社会創造機構 教授
委員	廣瀬 敏也	芝浦工業大学 工学部 機械機能工学科 教授

※ 公正かつ中立な審査を行う観点から、審査対象となる事業と利害関係を有する委員は、当該事業の審査には参加していない。